



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年8月5日

上場会社名 ロックペイント株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4621 URL http://www.rockpaint.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内海 東吾
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経理担当 (氏名) 市川 智 TEL 06-6473-1551
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月7日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|------|-------|------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 27年3月期第1四半期 | 5,848 | △0.8 | 160 | △22.6 | 262 | △30.7 | 149 | △33.7 |
| 26年3月期第1四半期 | 5,893 | 1.2 | 207 | △4.7 | 378 | 20.6 | 225 | △25.4 |

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 196百万円 (△51.5%) 26年3月期第1四半期 405百万円 (74.9%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 27年3月期第1四半期 | 7.76 | — |
| 26年3月期第1四半期 | 11.72 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 27年3月期第1四半期 | 39,116 | 31,923 | 81.6 | 1,660.01 |
| 26年3月期 | 39,275 | 31,698 | 80.7 | 1,648.28 |

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 31,917百万円 26年3月期 31,691百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年3月期 | — | 7.50 | — | 7.50 | 15.00 |
| 27年3月期 | — | — | — | — | — |
| 27年3月期(予想) | — | 7.50 | — | 7.50 | 15.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|--------|-----|-------|------|-------|-----|-------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 12,540 | 5.2 | 510 | 18.6 | 710 | 6.8 | 410 | 13.7 | 21.32 |
| 通期 | 24,800 | 4.3 | 1,010 | 21.4 | 1,420 | 4.0 | 820 | △8.1 | 42.64 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

詳細は、添付資料P. 2「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

詳細は、添付資料P. 2「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 27年3月期1Q | 22,000,000株 | 26年3月期 | 22,000,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 27年3月期1Q | 2,772,774株 | 26年3月期 | 2,772,774株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 27年3月期1Q | 19,227,226株 | 26年3月期1Q | 19,228,224株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 2 |
| (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 2 |
| (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 2 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 3 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 3 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 5 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税増税後の落ち込みが見られましたが、雇用環境の改善や政府の経済対策を受けた個人消費の回復に伴って、緩やかに上昇を続けております。海外経済については、ウクライナ情勢や新興国経済の動向がリスク要因となっており、依然として不確実性が大きい状態です。

塗料業界においては、汎用分野を中心に低調に推移しました。消費税増税後の落ち込みに加えて原材料値上げによる利益面の圧迫もある中、輸出を中心とする分野では景気回復に伴う上昇が見られた結果、全体の出荷数量は前年度を下回りましたが、出荷金額は前年度を上回りました。

この様な状況のもとで、当社グループは経営資源を最大限に活用し積極的な売上拡大に努めましたが、当第1四半期連結累計期間の売上高は58億48百万円(前年同期比0.8%減)となりました。また、収益面では原材料価格の高騰に対応して生産効率の向上等に努めましたが、営業利益1億60百万円(前年同期比22.6%減)、経常利益2億62百万円(前年同期比30.7%減)、四半期純利益1億49百万円(前年同期比33.7%減)となりました。

当社グループは、塗料等製造販売の単一セグメントであるため、製品分野別の業績は次の通りであります。

①車両塗料分野

環境対応と生産性向上の両立に有効な高性能ベースコートと環境配慮型クリヤー及び水性シリーズ「ネオウォーターベース」の拡販に加え、大型車両用塗料の拡販を図り、環境配慮型クリヤーや大型車両用塗料は順調に推移しましたが、消費税増税前の駆け込み需要の反動の影響を補うまでには至らず、売上高は前年同期を下回りました。

②建築塗料分野

改修市場に重点を置き、高性能弱溶剤塗料や環境負荷低減を目的とした高付加価値製品の拡販及び4月に上市の弱溶剤型1液シリコン樹脂塗料「1液ユメロック」の拡販に努め、好調に推移致しましたが、消費税増税前の駆け込み需要の反動の影響を補うには至らず、売上高は前年同期を下回りました。

③工業塗料分野

消費税増税前の駆け込み需要の反動により一時的に落ち込みましたが、その後は回復傾向にあります。塗料分野では積極的な営業活動により粉体塗料を中心に新規需要を獲得し、接着剤分野では国内外の包装材用途で着実な需要開拓及び高付加価値製品の拡販を行いました。その結果、売上高は前年同期を若干上回りました。

④家庭塗料分野

高付加価値水性塗料等は堅調に推移致しましたが、主力のエアゾール製品等が消費税増税前の駆け込み需要の反動の影響を補うには至らず、売上高は前年同期を下回りました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年5月9日の「平成26年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、並びに、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数から退職給付支払ごとの支払見込期間を反映する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が267百万円減少し、利益剰余金が172百万円増加しております。また、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ3百万円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成26年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日) |
|-------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 8,385 | 7,986 |
| 受取手形及び売掛金 | 6,073 | 6,114 |
| 商品及び製品 | 3,444 | 3,637 |
| 仕掛品 | 564 | 572 |
| 原材料及び貯蔵品 | 1,543 | 1,388 |
| その他 | 594 | 709 |
| 貸倒引当金 | △6 | △2 |
| 流動資産合計 | 20,599 | 20,407 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 4,683 | 4,832 |
| 土地 | 8,003 | 7,998 |
| その他(純額) | 2,189 | 2,145 |
| 有形固定資産合計 | 14,876 | 14,976 |
| 無形固定資産 | | |
| その他 | 463 | 428 |
| 無形固定資産合計 | 463 | 428 |
| 投資その他の資産 | 3,369 | 3,337 |
| 貸倒引当金 | △34 | △32 |
| 固定資産合計 | 18,675 | 18,708 |
| 資産合計 | 39,275 | 39,116 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 4,132 | 4,003 |
| 未払法人税等 | 214 | 107 |
| 賞与引当金 | 273 | 414 |
| その他 | 985 | 941 |
| 流動負債合計 | 5,606 | 5,466 |
| 固定負債 | | |
| 役員退職慰労引当金 | 130 | 135 |
| 退職給付に係る負債 | 1,556 | 1,311 |
| 資産除去債務 | 105 | 76 |
| その他 | 177 | 202 |
| 固定負債合計 | 1,969 | 1,726 |
| 負債合計 | 7,576 | 7,192 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成26年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,100 | 1,100 |
| 資本剰余金 | 530 | 530 |
| 利益剰余金 | 31,277 | 31,455 |
| 自己株式 | △2,162 | △2,162 |
| 株主資本合計 | 30,745 | 30,922 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 841 | 904 |
| 為替換算調整勘定 | 162 | 140 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △57 | △50 |
| その他の包括利益累計額合計 | 946 | 994 |
| 少数株主持分 | 7 | 6 |
| 純資産合計 | 31,698 | 31,923 |
| 負債純資産合計 | 39,275 | 39,116 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日) |
|-------------------|---|---|
| 売上高 | 5,893 | 5,848 |
| 売上原価 | 4,743 | 4,725 |
| 売上総利益 | 1,150 | 1,123 |
| 販売費及び一般管理費 | 942 | 962 |
| 営業利益 | 207 | 160 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 2 | 3 |
| 受取配当金 | 24 | 26 |
| 受取賃貸料 | 30 | 29 |
| 業務受託手数料 | 39 | 44 |
| 持分法による投資利益 | 9 | 11 |
| 為替差益 | 58 | — |
| 雑収入 | 13 | 10 |
| 営業外収益合計 | 178 | 126 |
| 営業外費用 | | |
| 売上割引 | 6 | 7 |
| 為替差損 | — | 17 |
| 雑損失 | 0 | 0 |
| 営業外費用合計 | 7 | 24 |
| 経常利益 | 378 | 262 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 1 | 6 |
| 特別損失合計 | 1 | 6 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 377 | 256 |
| 法人税等 | 151 | 107 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 225 | 148 |
| 少数株主利益又は少数株主損失(△) | 0 | △0 |
| 四半期純利益 | 225 | 149 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 225 | 148 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 145 | 62 |
| 退職給付に係る調整額 | — | 6 |
| 為替換算調整勘定 | 34 | △21 |
| その他の包括利益合計 | 180 | 47 |
| 四半期包括利益 | 405 | 196 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 404 | 197 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 0 | △0 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。